

代表質問

デジタル化推進に対する本市の取り組みは

生活の利便性向上など、さまざまな面でデジタル化の推進を図っていく



市民クラブ
平松 昭徳



令和3年度施政方針の重点施策等について

問 国道259号は、頻繁に渋滞が発生していることから整備要望を進める必要があると考えるが、本市の認識と取り組みの方向性は。

答 国道259号などの渋滞や速度低下の頻繁な発生を重大な問題と捉え、県に対して早期整備を要望している。また、本市に及ぶ区間への4車線化の延伸や強靱化などの実現に向け、引き続き要望活動に取り組んでいく。

問 予算規模が縮小している中、より一層公共施設の適正化のスピードを早めていくべきと考えるが、今後の展開は。

答 施設の再編や統合だけでなく、民間活力の導入による合理化や日常業務の効率化を図ることで、将来に向けて経費の縮減に努めていく。今後も、施設分類ごとに個別施設計画の策定を進め、順次、適正化に向けた取り組みを進めていく。

問 田原市DX(※1)推進本部が設置されたが、デジタル化の推進に対する今後の本市の取り組みは。

答 「田原市DX推進本部」を中心に、必要な調査お

よび推進計画の検討を行い、行政事務の効率化だけでなく生活の利便性向上や安心・安全の確保、経済の活性化など、様々な面においてデジタル化の推進を図っていく。

問 GIGAスクール構想(※2)により大きく変わる教育現場において、多忙化する教員の負担軽減をどのように図っていくのか。

答 教員の時間外の実態を客観的に把握すること。勤務時間を大きく超過する原因を明らかにすること。その原因を取り除く方策を具体化し、その効果を検証すること。これらの取り組みを繰り返しながら、在校時間の適正化を図っていく。

※1 DX(デジタルトランスフォーメーション) 進化したデジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革すること
 ※2 GIGA(ギガ)スクール構想 義務教育を受ける児童生徒に1人1台の学習用端末と校内に高速通信ネットワーク環境を整備し、子どもたちの力を最大限に引き出す学びを実現すること



一般質問

- P 10 自由民主党田原市議団 大竹正章 令和3年度施政方針について
- P 11 市民クラブ 平松昭徳 令和3年度施政方針の重点施策等について
- P 12 仲谷 政弘 ワクチン接種の円滑な実施と、感染時の対応について
- P 13 村上 誠 田原市芦ヶ池農業公園の事業運営について
- P 12 辻 史子 災害弱者の避難「個別計画」作成について
学校における働き方改革の推進について
不育症の支援強化について
ヤングケアラーの支援について
- P 14 鈴木 和基 産業振興について
- P 15 内藤喜久枝 サーフトOWN構想の取組状況と今後の方向性について
- P 14 岡本 禎稔 マイナンバーカードの利活用推進について
- P 16 廣中 清介 アルゼンチンアリ対策について
- P 17 岡本 重明 まちづくりについて